

# ぼくとわたしの ギャラリー



## 春の火災予防防火ポスター

(淡路広域消防事務組合募集)

小学生の部最優秀賞

大橋由佳さん (市小学校3年)

### 春季全国火災予防運動

統一標語「消さないであなたの心の注意の火。」

期間：3月1日～7日



▲昭和56年6月10日発行の「広報なんだん」から

## わかまち ふるさと資源

⑩

「うずしおの見えるここ門崎の先端、北は北海道、南は九州から千二百五十二人が集結、降り続ける雨もなんのその、一斉にスタート、怒涛のごとく打ち寄せる人の波、実に豪快だ」と、表紙で写真を掲載しています。

また、「第一回大

会は、うず潮を眼下に見下ろす世紀の事業、大鳴門橋架橋を記念して、五月二十四日、南淡路有料道路うずしおライン(現在の県道阿万福良湊線)で開かれ、全国からマラソン愛好者が集まった」とし、四年後の大鳴門橋開通を熱望して開催されたことを報じています。



▲福良地区保健衛生推進協議会の皆さんによる清掃活動(2月18日、大会コース)

## 淡路島うずしおマラソン全国大会

## わかまち 元気

### ランナーを温かく迎えたい

淡路島うずしおマラソン全国大会実行委員会 委員長 芝 壽浩



▲声援を送るスタッフに笑顔で応えるランナー(第24回大会)



▲完走者へのタオルの配布は好評(第25回大会)

沿道の素晴らしい景色と早春の潮の香りを満喫しながら、爽やかに南淡路を駆け抜けようと、全国から多くのランナーが訪れます。実行委員会ではランナーの皆様が満足して帰っていただくのと昨年九月から準備を進めてまいりました。総勢六十五名の実行委員は総務部会、競技部会、イベント・受入部会、安全部会に分かれ、それぞれの持ち場で、どうすれば参加者の皆様に満足していただけるのか、「おもてなしの心」をどのように伝えるのか、また安全を確保しながら円滑に大会を運営するにはどうすればよいのか、などに

ついて、検討を重ねてまいりました。

二月二十五日に開催しました第二十六回大会では、元オリンピックランナーの松野明美さんを迎え、昨年を上回る千八百十人もの参加をいただき、無事盛大に大会を実施することができました。

これもひとえに、ご協賛ご支援いただきました方々、また大勢のスタッフや関係者のお蔭であります。ここに深く感謝申し上げます。

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>

E-mail: [kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp](mailto:kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp)